

市報

住みよき発見 市民都市かすが

平成29年

5/15

vol.1093

かすか

contents

- P02 子ども・子育て相談センター
- P03 ファミサポを利用しませんか
- P04 公共施設等総合管理計画策定
- P06 「かすが市民懇話会」新規会員募集
- P07 職員出前講座「あすか市民塾」
- P08 文化協会会員募集
- P12 市からのお知らせ
- P13 トピックス
- P14 情報ひろば

ヨチヨチ広場(須玖児童センター)

一人じゃないよ
相談してね!



春日市子ども・子育て相談センター

安心して、妊娠や出産を迎えたい。伸び伸びと子育てをしたい。誰もがそう思っているはず。しかし、いざ妊娠、出産すると、「妊娠のことを誰にも相談できない」、「今後のことを一緒に考えてほしい」、「子どもにどう接していいかわからない」など、悩みを抱くことがあります。

子ども・子育て相談センターは、そんな悩みに向き合いながら、全ての人が安心して出産や育児ができるよう応援しています。

一人一人に寄り添う場所

センターでは、保健師や保育士の資格を持つコーディネーターなどが相談に応じています。

妊娠中は、母子健康手帳や妊婦健康診査補助券の交付、保健指導、支援者や育児環境の確認、必要なサービスの紹介などの他、マタニティクラスやパパママ教室を実施し、出産に備える準備を支援しています。

出産後は、低出生体重児や未熟児を対象とした訪問、おおむね2カ月から4カ月の赤ちゃん全員を対象とした乳児家庭全戸訪問（赤ちゃん訪問）、予防接種、子どもの健診、育児相談、はあと相談（言語・心理発達などの相談）などを実施しています。

子育てについて、気になることや知りたいこと、悩みがあるときは、ぜひ相談してください。

いつでもサポート

▽母子保健コーディネーター

妊娠から出産、産後の支援まで、どんなことでも相談に乗りますし、一人一人に合った、子育てプランを一緒に考えます。平成28年度は、300人以上の妊婦さんに、支援計画を作成しました。

▽子育て支援コーディネーター

育児に関する幅広い情報を提供すると共に関係機関との調整を行っています。

例えば、保育所と幼稚園の違いや認可保育所と届出保育施設の違い、下校後の預かり先について知りたいなど、子どもや子育てに関する悩みについて、総合的に相談を受けています。

▽ファミリー・サポート・センター（3ページ参照）

▽家庭児童相談室

18歳未満の子どもからの相談や保護者からの児童福祉相談（養育、性格行動、しつけ、不登校、反抗期など）に応じています。

「育児が辛くて、どうしてもいまいちわからない」、「保護者が自分の病気の治療のために、子どもの養育が十分できない」など、家庭環境などにより養育が困難なときは、相談してください。虐待に関する相談、通報も受け付けています。

▽春日市子育てガイドすくすく

子育てに関する制度や情報を1冊にまとめた便利なガイドブックです。いきいきプラザや、こども未来課で配布している他、市ウェブサイトで、電子書籍などでも見ることが出来ます。



問い合わせ先

春日市子ども・子育て相談センター(福祉支援部 子育て支援課いきいきプラザ内)

☎(584) 1015 ☎(501) 0051 ✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp

保育所・幼稚園・保育サービスに関すること(福祉支援部 こども未来課市役所2階)

☎(584) 1111(代) ☎(584) 1115 ✉kodomo@city.kasuga.fukuoka.jp

子育ての強い味方

ファミリー・サポート・センターかすが



人と人とのつながりが薄れていく中で、子育ても孤立化している現代。家事や育児に追われて心の余裕を無くしていませんか。忙しい子育てをちょっとだけお手伝いする、そんな仕組みを紹介します。

就職活動や
研修を受けたい

産前産後の
きょうだい児の
幼稚園、保育園への
送迎を頼みたい

残業で保育所や
放課後児童
クラブなどのお迎えが
間に合わない

時には自分の
時間を持ちたい
など



そんなときは、ファミサポを利用してみませんか

会員による相互援助活動です

援助活動

どっちも会員

おねがい+まかせて会員

おねがい会員

子育ての手助けをしてほしい人

- 春日市在住または勤務
- ※2時間程度の説明を受ける必要があります。

利用料金の
支払い



まかせて会員

子育てのお手伝いをしたい人

- 春日市在住
- 子どもが好き
- 託児に関するファミサポの講習会を受講
- 子育ての経験、資格を生かしたい

登録

依頼連絡

まかせて会員の紹介

ファミリー・サポート・
センターかすが
(事務局)

	活動時間帯	料金基準額	
		1時間当たり	10分間当たり
1	月～土曜日（祝日を除く） 午前7時～午後7時	600円	100円
2	上記の時間外 および日曜日・祝日	780円	130円

平成29年度おねがい会員説明会

6月17日(土)午前10時～正午 いきいきプラザ 視聴覚室(昇町1-120)

持ってくるもの 証明写真2枚(縦3cm、横2.5cm)、筆記用具

申込方法 5月15日(月)～6月2日(金)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 ファミリー・サポート・センターかすが事務局(春日市いきいきプラザ内)

☎(584)7700 📠(501)0051 ✉famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp

どうする「ハコモノ」!?

春日市公共施設等 総合管理計画策定

間もなく市政施行50周年を迎える春日市。「若いまちがすが」と歌われた時代もありましたが、高齢化率は既に20%を超えています。将来に向かい人口減少が予想される中、市の財政状況も厳しくなる一方です。

一方、人口増加に伴って建設された数々の公共施設や私たちの生活を支えるインフラは、今後も市民生活に欠かせません。

市は、長期的な視点をもって、持続可能な市民サービスを提供するため、公共施設などの管理について基本的な方針を定めた「春日市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

今後は、この計画に基づき、財政負担の軽減、平準化を図るとともに、施設の長寿命化などに努めながら管理を進めていきます。

①計画の対象施設と公共施設などの状況

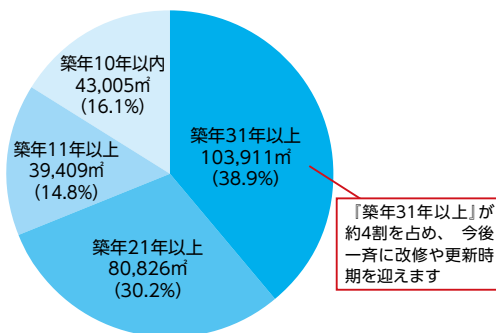
公共建築物（ハコモノ施設）…111施設を対象
インフラ資産…道路、橋梁、下水道、公園を対象

〈分類別施設一覧〉

『学校』が約5割

用途区分	施設数	延床面積 (㎡)	構成比率
庁舎等	1	17,125	6.4%
消防施設	6	433	0.2%
学校	19	141,815	53.1%
公営住宅	5	20,724	7.7%
幼稚園・保育所	4	2,856	1.1%
幼児・児童施設	21	6,734	2.5%
高齢福祉施設	2	1,652	0.6%
障がい福祉施設	1	2,112	0.8%
その他社会保健施設	2	4,105	1.5%
集会施設	36	17,053	6.4%
文化施設	1	18,355	6.9%
博物館等	6	4,089	1.5%
スポーツ施設	3	25,062	9.4%
公園	1	750	0.3%
その他	3	4,286	1.6%
計	111	267,151	100.0%

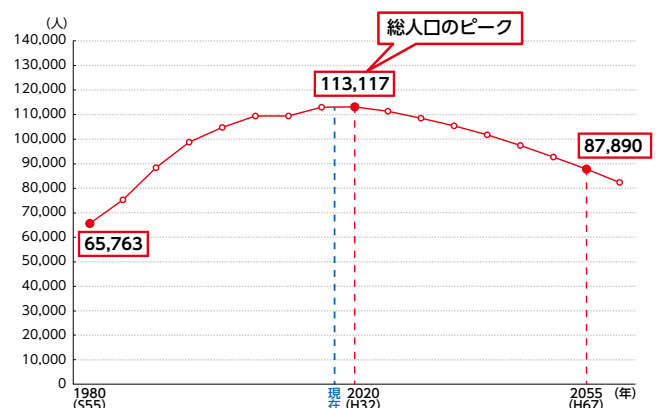
〈建築年度別の延床面積割合〉



施設分類	施設数
道 路	一般道路 252,306m (1,691,032㎡) 歩行者専用道路 5,969m (25,960㎡)
橋 梁	81橋 (6,979㎡)
下水道	274,801m (コンクリート管、陶管、塩ビ管、その他)
公 園	132箇所 (604,610㎡)

②将来人口の推計

市全体の人口の推計値では、本市の人口は、平成32年(2020年)の11万3117人をピークに減少し始めます。40年後の平成67年(2055年)には、約23%減少し、8万7890人となることが予想されています。





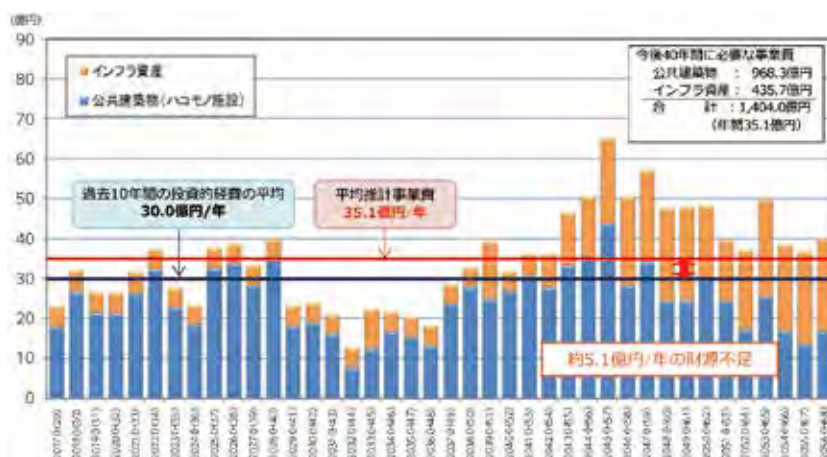
どうする「ハコモノ」!?

春日市公共施設等総合管理計画策定

③将来の施設更新投資額の試算

公共施設を、施設が壊れてから直す「事後保全型管理」から施設の異常の有無を把握・予想することで計画的に改修する「予防保全型管理」にすることで、コスト削減が期待できます。

ただし、予防保全型管理の場合でも、過去10年間の投資的経費の平均が1年あたり30億円に対して、約5億1千万円の財源不足が生じます。



④公共施設などの管理に関する方針

	課 題	基本方針
ハコモノ施設	大量の老朽化対策、需要と供給のバランス、財政の健全化	施設の長寿命化、施設の適正配置、運営・維持管理の効率化
インフラ資産	計画的な維持管理、適正量の維持・供給、財政の健全化	安全安心な都市基盤の確保、資産情報の効率的な管理と適切な活用、コスト縮減に向けた維持管理の推進

この基本方針に沿って、施設の更新や統廃合、長寿命化などを実施します。

- (1)適切な点検を実施し、利用者の安全確保と施設の長寿命化を図ります。
- (2)予防保全型の管理を実施し、点検などにより危険が認められた箇所は、迅速に修繕します。
- (3)施設ごとの長寿命化計画策定に取り掛かり、施設の再配置や広域化を検討します。
- (4)効果的で効率的な維持管理のため、民間活力の導入を検討します。
- (5)財政部門との連携を強化し、財政負担の軽減や平準化を図ります。

※計画書は、市ウェブサイトが情報公開コーナー（市役所2階）で閲覧ができます。

問い合わせ先

経営企画課公共施設マネジメント担当
 ☎(584) 1111(代) ☎(584) 1145
 ✉kikaku@city.kasuga.fukuoka.jp

⑥フォローアップの方針

この計画は、40年間の長期にわたる計画のため、10年を目途に計画の見直しを行います。

⑤数値目標

ハコモノ施設

今から40年後、平成67年には人口が約23%減少すると見込まれています。従って、現在と同規模の一人当たり延床面積を維持するため、今後40年間で、公共建築物(ハコモノ施設)の延床面積を23%縮減することを目標とします。



素人求む！まちづくりを気楽に語る場 「かすが市民懇話会」 新規会員募集

毎日の生活の中で「ちやうと気になる」とか「こうすれば
もつと暮らしやすくなる」と思うことはありませんか。
かすが市民懇話会は、そんな日常のもやもやを出し合
い、みんなで解決方法を探す場です。
行政への提案、住民自らの工夫など、仲間と一緒に考
えてみませんか。

住民と行政の協働

懇話会の活動は、30人の会員の
皆さんによって主体的に運営され
ており、平成28年度は「共に考え
みんなで支え合う、春日のまち」
を年間テーマとして、交通安全や
防犯、健康づくりなどについて意
見交換を行いました。懇話では、
行政に改善してもらいたいことは
もちろん、自分たちができること
は何かについて、毎回熱心な議論
が進められています。
会には市長や担当部署の職員が
毎回出席し、皆さんの意見を直接
聞いています。

新規会員募集

対象 市内に居住または通勤・通
学する18歳以上の人
日程 2カ月に1回(年6回)
会議時間 午後7時～9時
活動期間 7月1日～平成31年6
月30日(2年間)
募集人員 10人(書類選考)
応募締め切り 5月31日(水)(当日
消印有効)
※選考結果は、6月下旬までに郵
送で知らせます。
※報酬や交通費などの支給はあり
ません。

応募・問合せ先 秘書広報課広報広聴担当
☎(584)1111(代) F(584)1145
✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp

会員インタビュー 筑紫女学園大学4年 藤田 歩美さん



「都会過ぎず、田舎過ぎない春
日市が好きです」と語るのは13期
会員の藤田歩美さん。おとなしい
タイプながらも、懇話会に皆勤賞
で出席中の彼女に活動を振り返っ
てもらいました。

「会員になったきっかけは？」

きっかけは市報です。日頃から
大学生活の傍ら、日本語を教える
ボランティア活動もしていました。

「他の会員からも、普段接しない
若い世代から教わることは多く、
新鮮だ」という感想をいただいでい
ますよ。

懇話会では、若い人の意見に対
しても、誰も否定することなく聞
いていただけます。一人一人の考
え方が大切にされている場だと感
じています。

「活動をしてみた感想は？」

これまで行ったボランティア活動

が、もつと自分の視野を広げたい
と思い、応募しました。

「実際に視野は広がりましたか？」

道路の凹みを職員が補修すると
いう話を聞いたときは、「こんなこ
とまで市の職員が？」と驚きまし
た。また、さまざまな年代の会員
と各回のテーマに沿って、意見交換
する中で、一つの物事にもさまざま
な角度の視点があることに気付
きました。

「今年は大学4年生とのことで、就職活動も始まりますね。」

春日市が好きなので、これから
も春日市に住み続けたいと思ってい
ます。地元福岡で、地域のために
なる仕事をしたいです。

もっと知りたい まちのこと 職員出前講座「あすか市民塾」利用者募集



職員出前講座「あすか市民塾」は、市が準備した講座メニューから、市民の皆さんの希望に応じて、職員が市政の説明や専門的な内容、情報などを届けることにより、協働のまちづくりを推進する制度です。費用は無料です。

制度や取り組みを詳しく知りたい、地域のことを学習したいなど、気軽に利用してください。

対 象 市内に居住、または勤務する人で構成する10人以上の市民グループ

利用可能時間 午前10時～午後9時のうち90分以内 ※業務の都合などで、希望日時に派遣できない場合もあります。

利用場所 市内(会場の手配や準備は、全て主催者側が行う)

申込方法 希望日の1週間前(◎の講座は1カ月前)までに、申込書を提出する

申込・問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当 ☎(584)1111(代) F(584)1153

平成29年度「あすか市民塾」講座一覧

行財政・計画

- ・これからの春日のまちづくりについて
- ・地方創生(春日市人口ビジョン、総合戦略の概要)
- ・「対話」による市政運営(出前トーク・かすが市民懇話会)
- ・公共施設の未来
- ・春日の家計を知ろう!
- ・地方自治のしくみ
- ・条例について

街の整備

- ・春日市の都市計画
- ・白水大池公園いまむかし
- ・都市計画道路の役割
- ・下水道あなたとまちをむすぶみち
- ・連続立体交差事業及び春日原駅周辺整備事業について

環境・ごみ

- ・地球温暖化の話
- ・犬の適正飼養
- ・ねこをめぐる問題～その背景と地域ねこ活動～
- ・ごみ減量大作戦!!
- ・これで家庭ごみを減量!ごみ出し分別講座
- ・ダンボールコンポストを使った生ごみ減量方法

健康・福祉・子育て・スポーツ

- ・国民健康保険制度について
- ・後期高齢者医療制度
- ・障がい者支援について
- ・成年後見制度について
- ・知っとう!高齢者が使える福祉サービス

- ・知っとう!高齢者のための施設
- ・なるほど!介護保険
- ・認知症サポーター養成講座
- ・成年後見制度ってなに?
- ・生活保護制度について
- ・あなたのまちの民生委員・児童委員(◎)
- ・生活習慣病の予防(◎)
- ・健康的な食生活について(◎)
- ・乳幼児期の健康(◎)
- ・子育てについて
- ・児童虐待をなくすために
- ・乳幼児の食育について
- ・乳幼児の遊びについて
- ・タッチケアと愛着形成について
- ・親子のふれあい遊び
- ・春日市の子育て支援制度・サービスについて
- ・ニュースポーツの出前講座

議会・選挙

- ・市議会のしくみ(議会棟において)
- ・選挙制度のあらまし

安全な暮らし

- ・戸籍のしくみ
- ・身近な税のおはなし
- ・分かれば防げる!防犯講座
- ・悪質商法の被害にあわないために
- ・消費者トラブル回避術
- ・賢い消費者になろう!(クレジットカード編)(洗濯表示編)(通信販売編)
- ・学ぼう、交通安全
- ・防ごう、高齢者交通事故

- ・災害に備える!防災講座

市民活動・人権・男女共同参画

- ・やさしい広報紙づくり1(文章の書き方・用字用語の使い方)
- ・やさしい広報紙づくり2(企画・取材のノウハウ)
- ・やさしい広報紙づくり3(編集とレイアウト)
- ・よくわかる情報公開講座
- ・これからの地域コミュニティ
- ・男女共同参画のまちづくり～男(ひと)と女(ひと) 誰もが主役～
- ・身近な人権問題

文化・生涯学習

- ・発掘調査が語る春日市の歴史
- ・石造物が語る春日の歴史
- ・春日に奴国の王都があった～発掘調査でわかった弥生時代のムラ～
- ・日拝塚古墳が語る春日市の古墳時代
- ・大宰府を守る水城～市内に残る水城跡
- ・ウトグチ瓦窯跡が語る幻の古代寺院
- ・春日市の民俗と祭り
- ・地名が語る春日市の歴史と文化
- ・私たちの住む地区(須玖、小倉、下白水、上白水、春日)の文化財
- ・赤ちゃん絵本とわらべうた
- ・子どもの本の楽しみ方
- ・図書館バックヤードツアー

教育・学校

- ・コミュニティ・スクールとは?
- ・特別支援教育とは
- ・春日市における学校教育の現状
- ・春日市の不登校対策

※ (◎)の講座については、希望の1カ月前(必着)までに申し込んでください。

春日市文化協会 会員募集

春日市文化協会は、市内で活動する文化団体の連携と交流による、市民文化の向上を目的に設立されました。発足当時は13団体でのスタートでしたが、創立40年を迎えた今では、加盟団体も69団体になり、会員数も増え、活発に活動しています。

会員は随時募集しています。見学や無料体験も行っていますので、各団体に問い合わせてください。

団体名	活動日	活動場所	代表者連絡先
春日市書道連盟			
春日書友会	第2・4火曜日(午後)	ふれあい文化センター	しげ重 ☎(585)6013
絵画連盟			
伯美会	金曜日(月3回) 午前10時～午後5時	ふれあい文化センター	ひがし東 ☎(571)7985
彩画クラブ	第1・3土曜日 午後1時～5時		うしじま牛島 ☎(501)9916
櫟の会	第1・3火曜日 午後1時～5時		おか岡 ☎(501)9135
IZUMI	第1・3水曜日 午後1時～5時		かわぞえ川副 ☎(585)9065
春日市水墨画連盟			
墨遊会	第1・3金曜日	ふれあい文化センター	さえき佐伯 ☎(595)0827
木彫協会			
木彫同好会	第1・3水曜日 午前9時～午後0時45分	ふれあい文化センター	やまもと山本 ☎(585)2929
伯彫会	第2・4木曜日 午前10時～午後4時		いまざと今里 ☎(501)2949
春日市陶芸協会			
春窯会	水・木曜日 午後6時～9時	ふれあい文化センター	おがわ小川 ☎(501)4795
春日陶友会	年82回 午前9時～午後3時		かすう嘉数 ☎(574)6548
楽しい春日万葉会			
楽しい春日万葉会	第3土曜日 午前9時30分～正午	ふれあい文化センター	たむら田村 ☎(581)2445
生涯学習連盟			
楽しい生涯学習サークル	第2・4水曜日 午前10時～正午	ふれあい文化センター	まつお松尾 ☎(574)2026
春日市短歌教室	第3日曜日 午前10時～正午		しげとみ重富 ☎(571)7156
春日市俳句協会			
つくし俳句会	第1木曜日	昇町公民館	にしづ西津 ☎(585)3765
春日俳句会	第2土曜日(午後)	ふれあい文化センター	

団体名		活動日	活動場所	代表者連絡先
春日盆栽クラブ				
春日盆栽クラブ	第2日曜日 午前9時～正午	ふれあい文化センター	あきば 秋葉	☎(593)9013
春日市華道連盟				
春日市華道連盟	各流派指導者別	各流派指導者別	まつうら 松浦	☎(584)1385
春日市茶道連盟				
表千家	各千家指導者別	各指導者自宅 ふれあい文化センター	やまむろ 山室	☎(929)2173
裏千家			もとむら 本村	☎(503)4362
春日市AVC				
春日市AVC (16mm映写技術の会)	第3水曜日 午後7時～9時	ふれあい文化センター	いちのみや 一ノ宮	☎(501)3707
春日市写真連盟				
春日市写真連盟	第1金曜日 午後7時～9時30分	ふれあい文化センター	しろうず 白水	☎090(3603)7292
春日市囲碁連盟				
春日市囲碁連盟	毎週土曜日	ふれあい文化センター	こば 木場	☎(575)0664
春日市コーラス連盟				
コーラス春日	火曜日 午前10時～正午	ふれあい文化センター	まえだ 前田	☎(582)7832
コーロ・なぎのき	木曜日 午前10時～正午		ひぐち 樋口	☎(585)6761
女声合唱団チャイカ	金曜日 午前9時45分～正午		なかしま 中島	☎(571)7094
混声合唱団つくしの風	土曜日 午後7時～9時		なかやま 中山	☎(573)0967
春日ゴスペル愛好会	金曜日 午後7時30分～9時30分	春日原小学校	うおや 魚屋	☎090(3322)8540
春日大正琴愛好会				
春日大正琴愛好会	月～土曜日	市内11地区公民館 ふれあい文化センター	くりはら 栗原	☎(954)2308
春日市器楽連盟				
春日市民吹奏楽団	土曜日、第2・4日曜日 午後6時～10時	ふれあい文化センター	あやべ 綾部	☎090(9403)9004
ブルーレイ ジャズオーケストラ	水曜日 午後7時～10時		いもと 井本	☎090(2503)8336
ノアール・ アンサンブル・ウィンズ	第1・3日曜日 午後1時～5時		ふるえ 古江	☎080(5260)4070
春日太鼓保存会				
春日太鼓保存会	第1・3土曜日 午前9時30分～正午	ふれあい文化センター	ひぐち 樋口	☎090(1367)9799
	第2・4木曜日 午後7時～10時			
惣利平成龍保存会				
惣利平成龍保存会	第2日曜日 午後8時～	惣利公民館	いねなが 稲永	☎090(7380)9025

団体名	活動日	活動場所	代表者連絡先
春日市前結び帯舞同好会			
華	第2・4水曜日 午後1時～3時	ふれあい文化センター	しもかわ 下川 ☎(573)0641
秋桜	第1・3金曜日 午後1時～3時		
春日市舞踊連盟			
ちわ 千和の会	月曜日、水～金曜日	自宅稽古場(惣利1丁目)、春日・若葉台東・上白水公民館	いとやま 糸山 ☎(575)3790
きゅみ 喜有美会	水曜日 午後1時30分～4時	紅葉ヶ丘公民館	すみ 角 ☎(591)3245
	土曜日 午前10時～午後4時	自宅稽古場(惣利4丁目)	
せんしづの 扇紫津乃会	月曜日 午後1時～3時	千歳町公民館	いで 井手 ☎(596)5253
りゅうび 柳美会(琉球舞踊)	火・木曜日 午後2時～4時	自宅稽古場(桜ヶ丘7丁目)	いしだ 石田 ☎090(4774)7640
	木・土曜日 午後7時～9時		
つきすみ 月須美会	木曜日 午後1時30分～3時30分	須玖北公民館	なかしま 中島 ☎(571)1518
じゅぎく 寿菊会	第1・3土曜日 午前10時～正午	いきいきプラザ 自宅稽古場	いしい 石井 ☎(585)2090
すみらん 須美蘭会	火・木・土曜日	下白水北公民館、ちくし台公民館、自宅稽古場	しもむら 下村 ☎(574)5524
あや 綾の会	随時	稽古場(大土居3丁目)	かわむら 川村 ☎090(1922)2000
なごみ 和の会	随時	自宅稽古場(惣利3丁目)	いちやま 一山 ☎080(4282)0747
春日市民謡連盟			
しゅうたい 秀岱会	火～土曜日 午前10時～午後9時	自宅稽古場(昇町1丁目)	ほんじょう 本條(久原文化教室) ☎(581)8379
ちょうせつ 朝雪会	月～土曜日	市内各公民館 自宅稽古場(天神山2丁目)	いしかわ 石川 ☎(591)2354
はくすい会	水曜日 午後1時～3時	自宅稽古場(平田台5丁目)	しろうず 白水 ☎(595)5078
ひでたみか 秀民樺会	月～土曜日	自宅稽古場(小倉1丁目)	まつお 松尾 ☎(582)6129
もがみ 最上会	第1～3土曜日 午後3時～5時	日の出町公民館	はしもと 橋本 ☎090(6637)6291
民俗楽颯響	月～金曜日	自宅稽古場(須玖北9丁目)	てしま 手島 ☎(517)0032
山田会	火～土曜日	自宅稽古場(松ヶ丘4丁目)、松ヶ丘・須玖南・ちくし台公民館	やまだ 山田 ☎(595)1211
若葉会	月・木曜日	若葉台東・若葉台西公民館	よしだ 吉田 ☎(501)1997
	火曜日 午後7時～9時	ちくし台公民館	
	月曜日 午前10時～正午		
春日市謡曲連盟			
かんぜ 観世流・喜多流	各流派別	市内地区公民館など	かしよう 加生 ☎(591)5370
春日市吟詠剣詩舞連盟			
春日市吟詠剣詩舞連盟	各会別(月4回程度)	各会別(主に公民館など)	やまぐち 山口 ☎090(2088)1729

団体名	活動日	活動場所	代表者連絡先
春日三曲協会			
わらく さんげん 和楽(琴、三絃、尺八)	随時	稽古場(ちくし台2丁目)	おかべ 岡部 ☎(501)3647
あいの さんげん 藍乃会(琴、三絃)	随時	稽古場(日の出町3丁目)他	たちかわ 立川 ☎(501)7844
かのん さんげん 花音(琴、三絃、尺八)	月曜日	光町公民館	えんどう 遠藤 ☎(573)0827
剣詩舞同好会			
剣詩舞同好会	第3水曜日(午前)	ふれあい文化センター	うえむら 上村 ☎(585)6097
	第1・4木曜日(午前)	須玖南公民館	
春日市社交ダンス同好会			
キャッツ	第1・3火曜日 午後7時～9時	いきいきプラザ	よしかわ 吉川 ☎(592)9857
M&K	水・金曜日(いずれも月4回) 午前10時～正午	天神山公民館、昇町公民館	まつもと 松本 ☎090(1922)6649
スコティッシュカントリー ダンス フローラ	土・日曜日(月2回) 午後1時30分～4時30分	ふれあい文化センター	たにもと 谷本 ☎090(9584)3768
春日市ダンス連盟			
J・ステップダンス	火曜日 【小学生】午後5時～6時 【中学生以上】午後6時～7時	いきいきプラザ	ごんどう 権藤 ☎090(7440)3284
ゴールデンキッズ (ヒップホップ フリースタ イル)	火曜日 【幼児～小3】午後5時～ 【小4～小6】午後6時～	春日東小学校 ドリームホール	すぎやま 杉山 ☎090(6891)1656
	金曜日 【幼児～小3】午後5時～ 【小4～小6】午後6時～	春日南小学校 多目的ホール	
フラ・タヒチ連盟			
テオラテ・オアオア	金曜日 午後7時～9時	白水ヶ丘公民館	ふるかわ 古川 ☎090(1191)0077
オリ・タヒチ・アヌアヌア	火曜日 午後7時30分～	いきいきプラザ	よしだ 吉田 ☎090(5087)3755
	木曜日 午前10時～正午	紅葉ヶ丘公民館	
フラ・ハラウ・モーハラ NOBUKO	水曜日 午後7時30分～	いきいきプラザ、 ふれあい文化センター	ながしま 長島 ☎(571)5018
	木曜日 午後1時～		
	金曜日 午後2時～		
プアラニ・アロハ	木曜日(月3回) 午前10時～	ふれあい文化センター	よしとみ 吉富 ☎090(4486)8168
プア レファ フラ&タヒチ(スロー)	水曜日(月3回) 午前 ※初級・上級	ふれあい文化センター	はやし 林 ☎090(9476)6836
手話ダンス同好会			
手話ダンス同好会	毎月2回	市内地区公民館	よねや 米谷 ☎(571)5252

6月17日(土)、18日(日)に「創立40周年記念事業・第25回かすが芸術祭～道～」を開催します。作品の展示やステージでの発表など、会員の日頃の成果を披露します。皆様のご来場をお待ちしております。

※詳しくは、「エイメッセ5・6月号」をご覧ください。





障害児等タイムケア事業 利用しませんか

申請・問い合わせ先 福祉支援課障がい担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1154

18歳以下の障がい児などを対象に、長期休暇期間中活動できる場所を提供するとともに、障がい児などを介護している家族の一時的な休息を確保することを目的に「タイムケア事業」を実施します。

対象 市内に居住し、学齢児以上で学童保育の受け入れが不可能な、次のいずれかに該当する障がい児など

▷身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している児童・生徒

▷市内小中学校の特別支援学級に在籍している児童・生徒

▷特別支援学校などに在籍している児童・生徒

場所 市社会福祉センター（昇町3-101）

利用回数 原則、週2回（事業の利用状況によって利用回数の増減の調整）

利用料

▷半日利用（午前9時～午後1時、午後1時～5時）：500円

▷1日利用（午前9時～午後5時）：1,000円

※生活保護世帯と市民税非課税世帯は全額免除です。

定員 1日10人

申請方法 6月23日(金)までに、福祉支援課障がい担当に置いている申請書を提出する



公表します ため池ハザードマップ

問い合わせ先 下水道課施設担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1143

白水大池は、大地震などが起き、万が一堤防が決壊した場合は、重大な影響が懸念されるとして、防災重点ため池に指定されています。

このたび、最大の被害を想定したハザードマップを県が作成したので、確認してください。

このハザードマップは市ウェブサイトで公表しています。



支援します 男女共同参画の研修会

申請・問い合わせ先 人権市民相談課人権男女共同参画担当

☎ (584) 1201 F (584) 1181

市内の団体、企業、グループ（市民または市内に通勤・通学する5人以上）を対象に、男女共同参画社会の促進のために行う、研修会、講演会、講座、セミナーなどの経費の一部を支援します。

男女共同参画に関するセミナーや講演会、講座などを開催しませんか。男女共同参画センターの研修室を利用できます。

支援金 講師謝金、託児費用（いずれも市の基準による）

回数 1団体につき1年に1回

申請方法 研修などの実施予定日の2週間前までに、申請書（男女共同参画センター、または市ウェブサイトから入手）を提出する



ピカピカのランドセルと制服で

市内小・中学校で入学式

市内中学校で4月11日、小学校で4月12日に、入学式が行われ、小学生1,261人、中学生1,158人が晴れて、新一年生として迎えられました。

新たな学校生活に大きな期待と、少し不安な表情の新入生たちは担任の先生に引率され会場へ。式は厳かに進み、先生から名前を呼ばれると「はい」と元気に返事をし、起立しました。

春日野中学校橋爪^{はしづめ}文博校長は「自分を成長させ、3年間で中学校を卒業するのにふさわしい力を身に付けてほしい」と祝いの言葉を送りました。

それに応じて新入生代表の木本^{きもと}裕一朗^{ゆういちろう}さんは「未来に向かって学習、生徒会活動、部活動に精いっぱい取り組みたい」と誓いの言葉を述べました。

また、日の出小学校では、学校生活を紹介する写真や歌を6年生の皆さんが披露。優しくも頼もしいお兄さんお姉さんの姿に、新入生の皆さんはこれからの学校生活に期待を膨らませていたようでした。



▲誓いの言葉を述べる木本さん（春日野中学校）



▲保護者や在校生に見守られ、退場する新1年生（日の出小学校）

広報
レポーター
だより

市内各所で健康づくり ラジオ体操

4月6日午前6時30分、総合スポーツセンターの屋外競技場前の駐車場で、ラジオ体操を続けている皆さんがいると聞きつけ、取材に行きました。

この日は、サクラが七分咲きで、小雨がポツリポツリと降り始めましたが、約20人が集まり、体操を行いました。

20年ほど前に自主的に集まってできたそうで、「年中無休で、暖かくなれば、40人ぐらいがラジオから流れる音楽に合わせて、集まってきます」と、大谷シニアクラブ会長赤時^{あかとき}数博^{かずひろ}さんは語りました。



▲総合スポーツセンター大谷小側駐車場（4月）

市内では、あちこちでラジオ体操の自主サークル活動が行われているようです。夜が明けるとも早くなってきたこれからの季節に、皆さんも新鮮な朝の空気を吸いに出掛けませんか。

（広報レポーター おにつかふみ 鬼塚文子）



▲春日公園（1月）



▲白水大池公園（2月）

イベント Event

かすが
フリーマーケット
in 社協

子どもが楽しめるお楽しみイベントや食品バザーも予定しています。

日時 6月4日(日)

午前10時～午後2時30分

※雨天決行です。

場所 市社会福祉センター(昇町3-101)

※駐車場に限りがあります。

問い合わせ先 市社会福祉協議会

会地域福祉課

☎(581)7225

📠(581)7258

食と健口^{けんこう}を楽しく学習
第40回歯を守る集い(無料)
食と健口づくりフェスタ2017

「ストップ！ザ・口呼吸、食育・息育から健全な口腔！そして免疫力アップ！」をテーマに、歯を守る集いが行われます。

来場者にはプレゼントがあります。

日時 6月4日(日)

午前9時～正午

場所 大野城市すこやか交流プラザ(大野城市瓦田4-2-1)

1)

内容

▽チャレンジしてみよう

かみかみセンサーを使った食育体験、フッ化物洗口体験コーナー、年齢別歯みがきコーナー(小児から大人まで)、ちびっ子薬剤師体験、簡単おやつ作り体験

▽見てみよう、聞いてみよう

歯・口の健康についての図面・ポスターや標語の展示と表彰、歯科技工士さんに手形を作ってもらおう(小学生まで、先着150人)、お口の細菌を見てみよう、「かみかみおやつ」の紹介・試食コーナー、健診を受けようコーナー、歯科相談コーナー、健康茶試飲

問い合わせ先

▽筑紫歯科医師会

☎(572)8211

▽大野城市すこやか交流プラザ
☎(501)2222



スポーツ Sports

第4回春日弥生の里
レディースバドミントン大会
参加者募集

日時 6月22日(木)

午前9時15分～午後6時(受付：午前9時～)

場所 総合スポーツセンターメインアリーナ

対象 18歳以上(学生除く)で、市に居住または近隣地区のバドミントン愛好女性

種目 団体戦A・B・C・D級・シニア

定員 300人(申込先着順)

※試合は、4人から7人の人数構成で、3ダブルスの団体戦です。

参加費 1チーム8000円

申込方法 6月5日(月)(必着まで)

に、申込用紙に氏名、年齢、ランクを記入し、郵送する

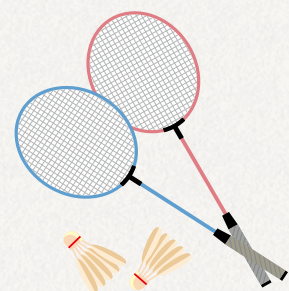
※申込用紙は、市体育協会のウェブサイト(<http://kasuga-taiko.com>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市バドミントン協会 豊田真奈美

(〒816-0872 桜ヶ丘5-16-501)

☎080(6429)4839

✉kasuga.bado.2016@gmail.com

市ビーチボール協会
第6回あじさい交流大会
参加者募集

対象 市に居住している、または通勤している18歳以上の(学生不可)

日時 6月18日(日)

午前9時30分～午後6時(受付：午前9時)

場所 総合スポーツセンターサブアリーナ

種目 女子の部、男子の部(男子の部は申し込みが3チーム

以上の場合のみ実施)

参加費

▽協会チーム…2000円

▽その他のチーム…2500円

定員 30チーム(申込先着順)

申込方法 5月22日(月)(必着まで)

に、住所、氏名、電話番号、

メンバーを記入し、ファックスで送る

※大会要項・申込書は、市体育協会のウェブサイト(<http://kasuga-taiko.com>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市ビーチボール協会事務局 中村

☎(581)4171(兼用)

初心者も歓迎
ソフトバレーボール教室
参加者募集

対象 市内に居住している小学生以上の人

日程 6月7日～28日の毎週水曜日(全4回)

時間 午後7時30分～9時30分

場所 春日小学校

受講料 1000円(スポーツ保険別)

定員 20人(申込先着順)

※当日までに定員に達していない場合は、当日申し込みも可能です。

申込方法 6月6日(火)までに、住所、氏名、年齢、電話番号

をファックスで送る

申込・問い合わせ先 市バレーボール協会 林

☎090(2087)1275

📠(582)2159

中・高年競技者のための 傷害予防トレーニング コンディショニング教室

家庭で手軽にできるトレーニング方法を学びます。

日程・内容

▽6月4日(日)・・・体幹編

▽18日(日)・・・下肢編

▽7月2日(日)・・・上肢編

時間 午前10時～正午(受付：午前9時30分)

場所 総合スポーツセンター
フィットネス1

講師 榎谷 勝さん(株)スポーツ
ティニアスレティックトレーナー)

受講料 1回500円(中学生以下無料)

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、性別、電話番号を伝える

※運動ができる服装、上靴が必要です。

※申請書は、市体育協会のウェブサイト(<http://kasuga-taikyo.com>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 一般社団法人春日市体育協会

☎(574)9131
F(574)9138
✉kasuga.taikyo@gmail.com

健康 Health

筑紫保健福祉環境事務所

**夜間HIV(エイズ)迅速検査
匿名・無料・予約不要**

日時 6月6日(火)

午後4時30分～7時30分

※この他毎週火曜日の午前9時から11時までは、その他の性感染症検査も行っています。

場所 同事務所(大野城市白木原3-5-25筑紫総合庁舎1階)

問い合わせ先 同事務所保健衛生課感染症係エイズホットライン

☎(582)2522
F(513)5598

環境 Environment

生ごみが堆肥へ変身 ダンボールコンポスト 無料相談・販売会

予約は不要です。堆肥作りのコツなど、気軽に相談してください。

日程 毎週金曜日(祝日、年末

年始を除く)

時間 午前10時～正午

場所 市役所1階市民ホール

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代)

F(584)1147

リサイクル品の譲渡 自転車の販売

春日大野城リサイクルプラザ

対象 春日市、大野城市に居住している人

展示期間 6月6日(火)～11日(日)

(10日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

場所 同プラザ(春日公園6-2)

展示品目 自転車(約30台)、スチール家具(陶器などを含む約100点、日替わり品(希望者はマイバッグ持参))

申込方法 期間中に、同プラザで申込書を受け取り、必要事項を記入した後、持参した62円はがき(表面に申込者の住所と氏名を記入、裏面が無記入で白紙のもの)と一緒に提出する

注意事項

▽来場者(本人)のみの申し込み

に限りです。

▽自転車・スチール家具(陶器などを含む)は1住所で各1点まで申し込みます。

▽同一住所(2世帯も含む)で複数はがきでの申し込みの場合は、全て無効とします。

▽自転車は1台2600円(税、防犯登録料600円を含む)が必要です。

▽自転車の申し込みは、前回の当選(当選辞退も含む)から1年以上経過した人が対象です。

抽選・引き取り

▽申込多数の場合は、6月14日(水)の午前9時に抽選を行い、抽選結果を申込者全員にはがきでお知らせします。

▽当選品は、6月19日(月)～23日(金)の午前9時～午後3時30分に引き取ってください(引取期間厳守)。

▽スチール家具(陶器などを含む)の当選後引き取りがない場合、その後の1年間は申し込みできません。

申込・問い合わせ先 同プラザ
(〒816-0811春日公園6-2)

☎(596)7066

F(595)4140



安全安心 ポイント キーワードは「うそつき」

悪質商法の被害に遭わないためには、その手口や方法などを把握して対処することです。万一被害に遭った場合は、消費生活センターなどの消費生活相談窓口や警察などに相談して、早期に解決を図ることが大切です。

被害に遭わないための キーワード

- ◆う…うまい話を信用しない
- ◆そ…相談する
- ◆つ…つられて返事しない、すぐ契約しない
- ◆き…きっぱり、はっきり断る

問い合わせ先

▽市消費生活センター

☎(584)1155

▽春日警察署安全安心まちづくり推進室

☎(580)0110

相談 Consultation

**利用してください
高齢者・障がい者のための
無料法律相談会**

公証人〇Ｂが成年後見制度（法定後見、任意後見いずれも可）や遺言、相続、財産管理、死後事務処理の相談を受け付けます。

事前予約は不要です。

日時 6月6日(火)

午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ視聴覚室(原町3-1-7)

問い合わせ先 NPO法人高齢者・障害者安心サポート ネット筑紫出張所

☎(921)2130 (F兼用)

**全国一斉人権擁護委員の日
特設人権相談所
相談無料・予約不要**

6月1日は「人権擁護委員の日」です。あなたの街の身近な相談パートナーである人権擁護委員が、家庭内のもめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。

秘密は厳守します。

日時 6月1日(木)

午前10時～午後3時

場所

▽市役所市民相談室

▽市役所402会議室

問い合わせ先

▽筑紫人権擁護委員協議会(福岡法務局筑紫支局内)

☎(922)2881

F(922)3342

▽人権市民相談課人権男女共同参画担当

☎(584)1201

F(584)1181

講演・講座 Lecture

**かすがボランティアセンター
災害ボランティア講座(無料)
受講生募集**

日時・内容・場所

▽6月11日(日)

午前9時～正午

災害ボランティアセンター体験

総合スポーツセンター

▽17日(土)

午後1時30分～4時30分

災害ボランティア活動の実際

市社会福祉センター(昇町3-101)

※2日とも参加してください。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 6月2日(金)までに、

電話、ファックス、Eメール、

直接ボランティアセンター

の窓口のいずれかで申し込

む

申込・問い合わせ先 かすが

ボランティアセンター(昇町

3-101)

☎(501)1136

F(581)7258

✉ksuga-volo@aioros.ocn.ne.jp



子育て Parenting

**親子で交流しましょう
参加しませんか
はじめまして♪あかちゃん**

市内に居住する生後2～6カ

月(平成28年12月～平成29年3

月生まれ)の子どもとその保護

者を対象に、お出掛けデビュ

ーや友達づくりを応援する教室で

す。

※2日間とも参加できる人で、

初めて参加する子どもが対象

です。

※きょうだい児の参加はできま

せん(託児なし)。

日程 6月2日(金)、6日(火)

時間 午前10時30分～11時30

分

場所 須玖児童センター

内容 親子あそび(タッチケア

など)、保護者同士の交流会、

保育士による相談(希望者の

み)

定員 15組(申込先着順)

申込方法 5月17日(水)～31日

(水)の午前10時～午後6時に、

電話、ファックス、Eメール

のいずれかで子どもの名前、

生年月日、居住地区、電話番

号を伝える

申込・問い合わせ先 こども

未来課児童担当(須玖児童セ

ンター内)

☎(573)2431

F(584)7739

✉sugu-j@city.kasuga.tukuoka.jp



食

ワンポイント
アドバイス

「和食」は、多様で新鮮な食材とその持ち味を生かした、バランスのとれた一汁三菜を基本とし、四季折々の献立、年中行事の食事や郷土料理などがあります。

和食文化の精神は、自然への感謝・健康長寿への願い・地域の絆や伝統を大切にすることにあります。

現代では、暮らしの欧米化をはじめとして、家族構成や働き方などライフスタイルそのものが変化し、食を取り巻く産業も大きく変化しました。その結果、農・水産業が衰退し、今や日本の食糧自給率は40%を割り、和食文化の継承も失われつつあります。

暮らしにもっと季節を取り入れ、家庭や地域の中で、行事食や郷土食を囲む機会を増やすことで、日本の食文化「和食」の良さをいつまでも引き継いでいきたいものです。



エコトピ

大切な地球を守るために

始めませんか 緑のカーテン

夏の省エネに楽しく取り組む方法の1つとして、市は「緑のカーテン」を推奨しています。つる性の植物で窓一面を覆うことで、窓から差し込む直射日光を遮り、室内の温度の上昇を抑え、室内環境を快適な状態に保つことができます。

また、ゴーヤなど実のなる植物を植えると、収穫して食べる楽しみもあるため、家庭で実施する省エネとしては最適です。

窓一面を覆うようなカーテンにするためには、肥料を追加していく必要がありますが、生ごみを利用した堆肥を使えば、その後何回も追肥する必要もなく、手間もかかりません。しかも、家庭から出るごみの約4割を占める生ごみもリサイクルできるので、ごみ減量にもつながり、一石二鳥になります。

このように、緑のカーテンに取り組むことはたくさんのメリットがあります。種から育て始める場合は、5月頃から始めると一番暑い時期に植物が大きくなります。

今年の夏は「緑のカーテン」に挑戦して、見た目にも涼しく夏を乗り切ってみませんか。



問い合わせ先 環境課環境保全担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1147

募集 Recruitment

地域や企業のリーダー養成 ふくおか女性いきいき塾 第6期塾生を募集

各分野の専門家による講義と、グループで課題研究に取り組むプログラムです。

参加は無料(交通費、交流会参加費などは個人負担)で、託児(生後6カ月以上の未就学児、1人300円、要申し込み)もあります。

対象 県内に居住する満20～50歳の女性

期間 7月～平成30年2月(全10回、月1～2回程度開催、土曜日が日曜日)

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)他

内容 △講義、ディスカッション

▽課題研究

申込方法 6月10日(土)までに応募書類を提出する

※詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 県男女共同参画センターあすばる事業推進課

☎(584)1261

☎(584)1262

✉info@asubaru.or.jp

URL <http://www.asubaru.or.jp/>

人々の命と健康を守るために 5月は赤十字運動月間 赤十字協力を募集

居住している地区で、協会員の募集を開始しますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

また、今年度から、日本赤十字社の社員制度が見直されまし

た。

▽名称変更

社員→会員

社費→会費

社資→活動資金

▽「協力会員」の設置

500円以上の活動資金の支援者を「協力会員」と位置付けました。

▽「会員(旧社員)」の見直し

年額2000円以上の支援者を「会員」と位置付けました。赤十字会員加入の意思を確認の上、会員として登録されます。なお、2000円以上の会費は、口座振替やクレジットカード払い(手数料無料)、日本赤十字社春日市地区で受け付けます。

問い合わせ先 日本赤十字社春日市地区(市福祉支援課内)

☎(584)1111(代)

☎(584)3090

地域ボランティア活動 支援のための助成事業 助成団体募集

県内のボランティア活動を行う民間非営利団体などへの助成申し込みを受け付けています。

申込方法 5月26日(金)までに、申請書に必要事項を記入して提出する

申込・問い合わせ先 県社会福祉協議会地域福祉部共生社会推進課

☎(584)3377

☎(584)3369

URL <http://www.fsw.or.jp>

募集が始まります 平成29年度第2回 県営住宅入居者募集(抽選方式)

県営住宅の入居者を募集します(申込手数料不要)。

申込期間 6月1日(木)～9日(金)

※募集案内書は、申込期間中のみ市役所(総合案内・管財課、いきいきプラザ(昇町1-120))に設置します。数量がなくなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

☎(722)1181



その他 others

「アルバイトの労働条件を確かめよう！」
キャンペーン中

アルバイトを始めた、または続けている学生・生徒の皆さん、アルバイト先で困ったことはありませんか。

▽忙しくて休憩がもらえない
▽試験があるのにシフトに入る
▽準備や片付けの時間の給料がもらえない

▽店長からしつこく誘われる
▽売れ残った商品などを買い取れと言われる

▽代わりを見つけないとバイトを辞めさせてもらえない

問い合わせ先 福岡労働局企画課

☎(411)4763

🌐 <http://fukunoka-roundoukyoku.site.mhlw.go.jp/>

従業員4人以上の製造事業所
6月1日時点実施
平成29年工業統計調査

工業統計調査は、日本の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく基幹統計調査です。調査の結果は、中小企業施策や地域振

興などの基礎資料として活用されます。

調査票の記入内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用されることはありません。

調査の趣旨・必要性をご理解いただき、回答をお願いします。

問い合わせ先

▽工業統計調査コールセンター

☎0120(805)071

▽地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111(代)
📠(584)1153

おわびと訂正

5月1日号19ページ掲載の「卓球で汗を流しませんか 小学生以上の市民対象 市民ふれあい卓球教室」のタイトルに誤りがありました。正しくは、次の通りです。おわびして訂正いたします。

▽卓球で汗を流しませんか 小学生以上の市民対象 市民ふれあい卓球大会

問い合わせ先 市卓球協会 田中

☎080(5249)9089

春日風土記

第319号



春日の地名

Ⅱ 京免Ⅱ

上白水地区公民館の西側、古くからの上白水集落の一部に「京免」という小字があります。

免は「免田」、収穫物に掛かる税を免じられた田です。京とはなんでしょうか。当時の都である、京都の意味でしょうか。京都に關係ある田畑があちこちにあるのでしょうか。都の貴族や大寺院などは、都から離れた地方において、莊園などを持つていましたが、個別の小さな田畑などは所有していませんでしたので、關係はないようです。

よく似た地名に「京田」があります。「キョウデン」とか「キョウタ」と呼ばれ、旧筑前国内に字として19カ所確認でき、比較的多い地名です。ここでの「キョウ」は京ではなく、経と考えられます。お坊さんが読むお経です。

中世において、仏神は、今で

は考えられないほど身近な存在でした。仏神は現実には村を守る存在で、人々は堅くそれを信じていました。平穩無事や豊作を祈るために、仁王経などのお経をあげることは、村の重要な儀式でした。その費用に充てるための、田畑が経免です。村の平穩無事、繁栄は、領主にとつても利益となり、双方の利害關係は一致していました。領主は村民の懐柔のためにも、村の一部に免田を設けることを認めたのでしょう。長い年月の間に、本来の意味が分からなくなり、「キョウ」の漢字を表記するとき、より良い文字「京」となつたと考えられます。

我が国では、地名は絶えず好字化の動きがあります。好字化の歴史は古く、最初に史料として残るのは、奈良時代初めの頃、和銅6年(713年)「畿内七道諸国の郡郷名好き字を着けよ」と元明天皇が命じたことです。その

後も、延喜式(平安時代の規則)に「諸国の郡里などの名は、2字を並べて用い、必ず嘉名(縁起の良い名)を取れ」と命じています。上毛野、下毛野は上野、下野に、三野は美濃に、針間(はなはり)は播磨となりました。郡は全て2字になりました。地名の多くが2字で良い名が多いのはこのような歴史的背景があります。

近頃も、高度成長期以降、新規開発された住宅地に○○丘や××台が増え、市名にも外来語を使うなど、今まで考えられない地名が登場しています。しかし、これらも好き名のもとで暮らしたいという、地名の好字化の流れでしょう。



相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- 春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時～16時/市役所/
第1水曜日9時以降の平日に電話予約/先着15人
- 春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/
月～金曜日/10時～12時15分、13時～16時/じよなさん
- 定例行政相談 ☎(584) 1111 (代表)
国の行政に関すること/第4火曜日/10時～15時/市役所
- 福岡県交通事故相談所 ☎(643) 3168 ☎(622) 0403
月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- 春日市子ども・子育て相談センター ☎(584) 1015 F(501) 0051
月～金曜日/8時30分～17時/いきいきプラザ
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通:189 (いちはいやく)
- 福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月～金曜日/9時～17時/第1・3土・日曜日/9時～16時
福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター(ひとり親サポートセンター)

高齢者の介護や福祉

- 北地域包括支援センター ☎(589) 6227 F(589) 6228
- 南地域包括支援センター ☎(595) 8188 F(595) 6069
月～金曜日/8時30分～17時

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201 (面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く)/10時～15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月～金曜日/8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- 春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月～金曜日/8時30分～17時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ相談) ☎(513) 7335
月・水～金曜日12時～19時/
土曜日10時～17時(祝日、年末年始を除く)
- 福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266
月～日曜日/9時～17時(祝日を除く金曜日のみ18時～20時30分)
/福岡県男女共同参画センター(8月13～15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- 福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(632) 7830
月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分
- 心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時～16時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

かすがの さすが

20歳を記念して4回目の
個展を開いた
本村 一歩さん(下白水南・20歳)

ギャラリーの扉をくぐると、ライオンやゾウ、キリン、トラ、加えてチューリップやスイートピーなど。まるでそこは動植物園のよう。色鮮やかなアクリル画52点が、訪れる人を楽しませていました。

春日西小学校3年生のとき、当時の担任から絵画教室を勧められ、通い始めたのが絵を描くきっかけでした。広汎性発達障害をもつ本村さんは、当初は5分も座っていることができなかったそう。それまで、他の習い事も断られることが多かったそうですが、指導者である松澤先生の粘り強い指導もあり、落ち着いて取り組めるようになり、徐々に作品数は増えていきました。

現在は自立に向け、就労支援の事業所で毎日清掃の訓練を行っています。絵画教室へは月2回通いな

がら、制作を続けています。「絵画はあくまでも趣味として続けていってほしい」とは、母親の千鶴さん。健常者に比べて、趣味を見つけることが難しい現実があるからこそこの言葉です。そんな本村さんは、歌も大好きとのこと。月に1度は、ヘルパーさんとカラオケに行くのを楽しみにしています。

今後描いてみたいテーマを尋ねると「パンダ、ウサギ、コアラ」。一番好きな色は黄色という本村さんが、次はどんな作品を見せてくれるか、次回の個展が楽しみです。



△自慢の作品の前で笑顔を見せる本村さん

「同窓会」

高校を卒業して30年を経過すると大同窓会の幹事学年となる、と聞かされてはいました。いよいよその年が近づいてきて：▼クラス幹事であった私のところに電話やメールで集合が掛かり始めたのが、一昨年のことでした。いざ集まってみると二十数年ぶりの面々が。時の経過は残酷なもので、名前が思い出せなかったり、一緒にクラスだったことを忘れていたり、先が思いやられました▼しかし、毎月1回の会議を重ねるうちに、次第に心は18歳の頃に。友人の顔と名前が一致するに従い、運動会や文化祭に夢中になった日々がよみがえります。前に進む情熱、同級生と力を合わせて一つのものを作り上げる喜び、そんな感覚を取り戻しつつあります▼大同窓会の当番は来年6月。成功に導き、あの頃のように喜びを分かちあえることを期待しています。

(志)

さんほみち





春日地区の文化財 小倉陸軍造兵廠しょうの境界標

光町交差点から千歳町3丁目交差点付近の間と県道31号線沿いの、航空自衛隊春日基地側の歩道沿いに、「陸軍用地」と彫られた石があります。これは、小倉陸軍造兵廠の春日製造所の境界を示す標柱です。

同製造所は、太平洋戦争時の兵器工場で、1941(昭和16)年から、元春日原競馬場とその周辺の田畑や原野を開発して造られました。1945(昭和20)年8月の太平洋戦争終戦により閉鎖、同年10月にアメリカ占領軍に接収され、板付空軍基地の付属基地(春日原ベース)になりました。

1971(昭和46)年に基地は返還され、現在、春日市役所や春日警察署、クロバープラザ、航空自衛隊春日基地となっています。

小さな境界標ですが、春日市の歴史を物語る貴重な資料です。



▲「陸軍用地」と彫られた境界標

奴国の丘歴史資料館
☎(501)1144 ☎(573)1077